



# 自分に挑戦！ チャレンジ南関中

2020年12月15日発行

文責 樹本



夢を描き、絆を深め、自分に挑戦する生徒の育成～輝きと潤いのある学校づくりをめざして～

## 校内リレーマラソン大会（12/11 実施）

感染対策のため、いつもより朝からのサンライスマラソンが例年より短い期間しか出来ませんでしたが、当日は絶好の天候にめぐまれ無事実施することができました。スタート前は各学級がエンジンをつくって（マスク着用）担任を中心に向け声をあげて、学級の健闘を誓いました。「学級が一つ」になる光景は、やはり良いものです。前日まで体調を崩していたり、足の痛みを訴える人も学級の和が元気を与えてくれ、一生懸命頑張っていました。一周1、1kmの周回コースを15人1組でチームを編成して競い合いました。各学級2組を編成するため、学年の差が出ないように、一人2～3回走る人もいました。各学年男女でトップの記録を残した人は以下の通りです。



- ・1年男子 松永 勇磨さん ・女子 平山 千愛さん
- ・2年男子 荒木 大智さん ・女子 橋本優唯菜さん
- ・3年男子 黒肥地健琉さん ・女子 城戸 萼花さん



一斉にスタートする1区の選手たち

- ・学級対抗の部 優勝 2年2組 1時間8分18秒
- 2位 2年1組 1時間8分33秒
- 3位 3年2組 1時間10分37秒



保護者のみなさんには、役員の協力、また沿道での応援ありがとうございました。交通指導のおかげで無事終了しました。また、励ましの拍手等は生徒への大きなエネルギーとなりました。心より感謝します。



（左から）山崎彰悟様・黒石琉斗さん・坂梨ひなたさん  
窪田杏菜さん・花見洋昭様



## 「難関突破達成米・難関突破への架け箸」贈呈式

今年も、南関町の花見商店さんから「難関突破達成米」（米300g）と、ヤマチクさんから「難関突破への架け箸」（箸一組）が贈られ12月10日（木）に贈呈式を行いました。町からも「難関突破絆創膏」が贈られ、トップ丸が代表で来校して、お祝いまでやってくれました。人生の岐路に立った3年生に対して、受験という難関を突破して、無事願いが叶うことを祈って毎年行われている恒例行事です。地域のみなさんの励まして、3年生一人一人目標を達成するために頑張ることでしょう。贈呈式の様子は、KKTテレビと熊日新聞が取材して、県下に報道されています。

「ソフトテニス部九州大会出場」  
町から応援垂れ幕が寄贈  
十二月二十六・二十七日に熊本県民総合運動公園で行われる九州大会に熊本県代表として出場することになりました。大会出場のお祝いと激励の意味で、右の垂れ幕をいただきました。生徒昇降口に設置し、選手のモチベーションを高めてくれます。  
九州大会ということで、レベルの高い試合となりますが、勉強と思いい結果を気にせず、精一杯頑張ってください。  
応援しています。



## 先輩の頑張り！

6月に2年生の職業講話で、リモート講話を愛知県から送信してお世話になった植田創一朗先輩のことで、3年時担任の前田保憲先生から連絡がありました。トヨタ工業学園の次期「風紀委員長」に任命されたそうです。彼の現状を考えると、これはすごいことだと思いリレーマラソン大会の開会式で全校生徒に知らせました。彼は、南関中卒業後の進路を、将来「ものづくり」に関わる仕事に就きたいと、単身での愛知県への進学を決めました。親元から離れ、不安やさみしさが多くあったことでしょう。しかし、自分で決めたことを貫くために、日々の学習や部活動（バレーボール部）等に頑張っています。やるべき事をやるだけでなく、全く知らない人ばかりの中で、人間関係を築きながら先生たちに認められ、周囲の同級生からも信頼を集めた結果が風紀委員長就任です。自らの力で人生を切り開いていく先輩の姿に学ぶものが多くあると感じました。